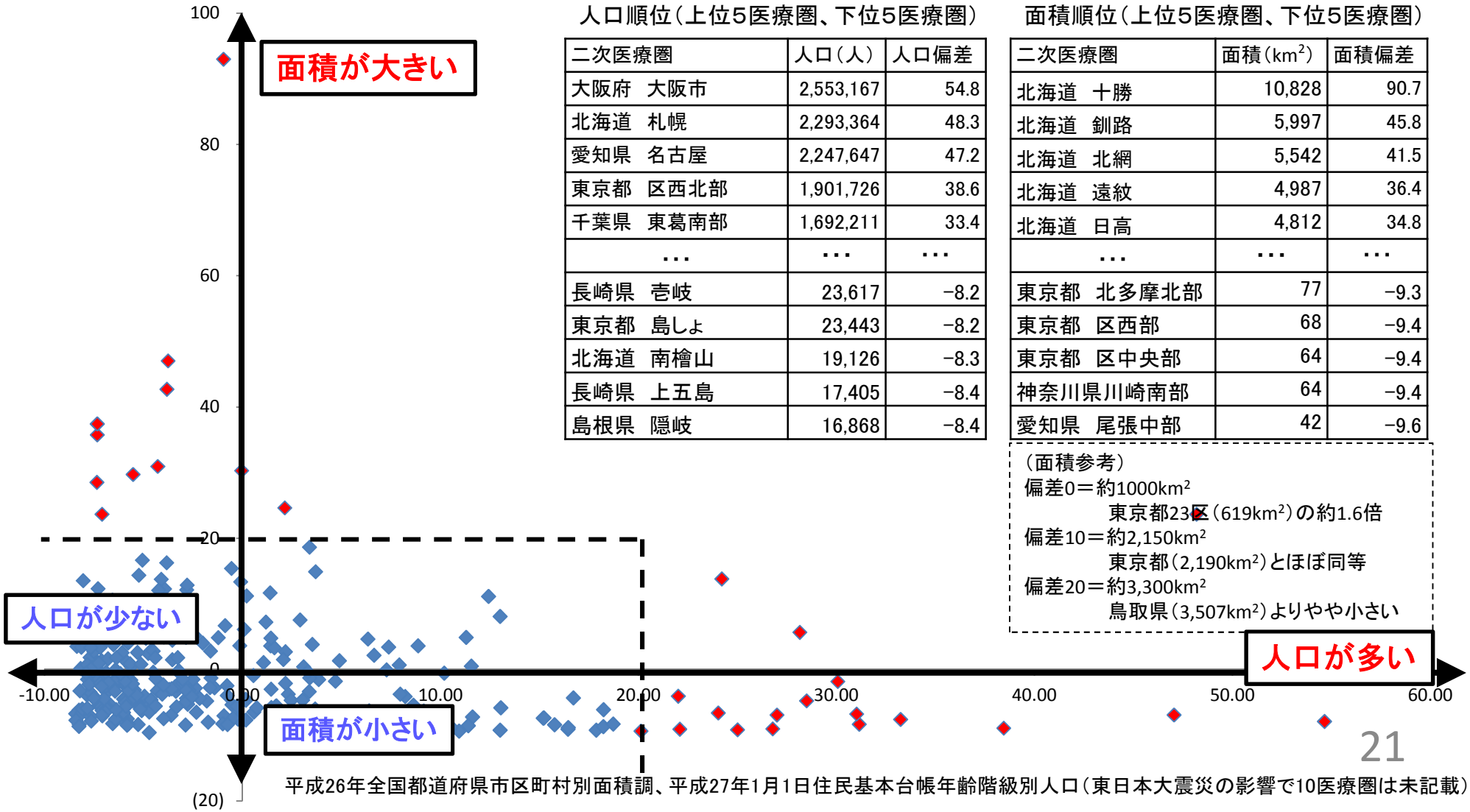
二次医療圏の人口と面積の分布について①

○　横軸に人口の偏差を、縦軸に面積の偏差を示している。
○　面積が非常に大きい（偏差20以上）または人口が非常に多い（偏差20以上）医療圏が一定数存在している



人口順位（上位5医療圏、下位5医療圏）

二次医療圏	人口（人）	人口偏差
大阪府　大阪市	2,553,167	54.8
北海道　札幌	2,293,364	48.3
愛知県　名古屋	2,247,647	47.2
東京都　区西北部	1,901,726	38.6
千葉県　東葛南部	1,692,211	33.4
…	…	…
長崎県　壱岐	23,617	−8.2
東京都　島しょ	23,443	−8.2
北海道　南檜山	19,126	−8.3
長崎県　上五島	17,405	−8.4
島根県　隠岐	16,868	−8.4

面積順位（上位5医療圏、下位5医療圏）

二次医療圏	面積（km^2）	面積偏差
北海道　十勝	10,828	90.7
北海道　釧路	5,997	45.8
北海道　北網	5,542	41.5
北海道　遠紋	4,987	36.4
北海道　日高	4,812	34.8
…	…	…
東京都　北多摩北部	77	−9.3
東京都　区西部	68	−9.4
東京都　区中央部	64	−9.4
神奈川県川崎南部	64	−9.4
愛知県　尾張中部	42	−9.6

（面積参考）
偏差0＝約1000km^2
　　東京都23区（619km^2）の約1.6倍
偏差10＝約2,150km^2
　　東京都（2,190km^2）とほぼ同等
偏差20＝約3,300km^2
　　鳥取県（3,507km^2）よりやや小さい

平成26年全国都道府県市区町村別面積調、平成27年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口（東日本大震災の影響で10医療圏は未記載）